

～～第8734回～～

鳳凰三山

～R1. 8. 4-5～

8月4日、安倍川駅前を予定通りに出発、新東名から中部横断道路で富沢まで走る、この区間、高速で繋がり時間短縮ありがたい。その後高速、一般道を乗り継ぎ、芦安駐車場に立ち寄り、夜叉神峠駐車場の様子を確認して、峠駐車場迄入る。この間の乗り換え時間ロスが稼げたのは幸運だ。家を出るときには雲が厚かったが夜叉神峠駐車場では青空が広がり絶好の夏山日和である。準備を整え駐車場の道路脇から階段を登り登山道に入る。よく踏まれた道でコメツガ、カラマツの樹林帯だ、樹林帯は移り変わり、広葉樹の樹林帯では緑が鮮やかで気持ち良い、しかし急坂では汗が噴き出す、夏8月である。出発から1:10で夜叉神峠に着いた、ガイドブックのコースタイム通りである。ケルンの上に夜叉神峠の道標が備えられ、ここからの眺めは素晴らしい。雲一つない青空の下、白根三山の峰がくっきり見える。東側は小屋があり樹林帯が迫りこちらは見えない。休憩後、北に、ゆったりした尾根を辿る、ゆったりした尾根が終わると南北に連なる尾根の西側を辿り高度を上げていった、シラビソ、コメツガの樹林帯である。10:25杖立峠、鋼管を井桁に組みあげた角錐の標識だ。杖立峠を過ぎてからも樹林帯を辿る。標高が2300mを過ぎると樹高が低くなり、ゆったりした尾根に出ると葎平12:15。さらにはここからは辻山を東に巻くように進む、40分ほどで南御室小屋に着く12:55。ここは水が豊かで、小屋の東に冷たい水が滾々湧き出る、この水を体と、ペットボトルに補給して薬師小屋を目指す。コメツガ、シラビソの樹林帯で樹高がさらに低くなる、そのうち花崗岩の白ざれになる、樹林帯を抜けると、視界が一気に広がる。花崗岩のゴツゴツした尾根が北につながり北に薬師岳だ、朝の雲のない空にその後、雲が沸き立ち、遠くの雲の下に稜線が連なっている。ここ迄くると薬師小屋までもう少し。花崗岩の重なるころごろした斜面を下ると今日の宿、薬師小屋15:00。ほぼ予定通りのコースタイムで到着した、薬師小屋は真新しい小屋、中に入ると木の香りが心地よい。受付と床の指定が済んだ。小屋に早く着いて夕食までたっぷりある時間を表のテーブルにて反省会。至福の時だ。夕食は17:30、おでんが出る、しっかり食べて2階に戻り新しい布団が気持ちよい、横になると直ぐに夢の中。

天気：晴れ

コースタイム：安倍川駅前＝夜叉神峠駐車場 745…夜叉神峠 855-915…杖立峠 1025…葎平 1225…南御室小屋 1305-20…薬師小屋 1505

記録：静岡西支部 福永

8月5日、天気は快晴で、絶好の登山日和となった。日の出を見ることができると聞いて、薬師岳小屋(2710m)の南側へ出た。4:50頃から太陽が昇りだし、山の稜線上に、きれいな朝焼けを見ることができた。西側に、白峰三山のモルゲンロートも見ることができた。ストレッチを行った後、5:30に朝食をとり出発した。ハイマツやダケカンバ

の低木を抜けると、花崗岩の白い砂礫の道になり、薬師岳山頂(2780m)に着いた。南側の朝霧の上に富士山、西側に白峰三山、北側にこれから行く観音岳がよく見えた。ここから観音岳までは、左に白峰三山を見ながら、高低差の少ない砂礫の道を気持ちよく歩いた。アカヌケ沢ノ頭までは、タカネビランジやハクサンシャクナゲの花をたくさん確認した。タカネビランジは、白に近い薄いピンクの花びらのものが多く、濃い色の花びらは少なかった。観音岳山頂(2840.7m)は、岩場で360度の展望があった。南に富士山、西に白峰三山、北に、仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳、八ヶ岳がよく見えた。奥には、北アルプスも見えた。北にオベリスクも見え始めた。220m下った後、130m登り返して、アカヌケ沢ノ頭(2750m)に着いた。オベリスクが近くに見えた。アカヌケ沢ノ頭からは、希望者1名だけ、賽ノ河原の所にある、地藏ヶ岳の山頂標識(2764m)まで往復した。アカヌケ沢ノ頭までは、多くの登山者がいたが、白鳳峠へのルートは、少なくなった。高嶺の登りの頃からは、ハイマツの中、直射日光で、暑さを感じるようになった。高嶺の山頂(2779.1m)は、学生の団体が陣取っていたため、少し北側で休憩した。360度の展望があり、北岳は、大樺沢の下の方から全容を見ることができた。この辺りから、地質が、花崗岩からホルンフェルスに変わっていた。高嶺の先の最初の下り(2680m位まで)は、急な岩場で、後ろ向きで、手を使って、慎重に降りる所があった。ハイマツやダケカンバの低木帯からシラビソの樹林に入ると、白鳳峠(2450m)に着いた。ここで昼食をとって、稜線から外れ、広河原へ下った。樹林帯は短く、すぐに、ハイマツ帯になり、足元は、歩きにくいゴーストになった。直射日光が暑かった。2220m位からシラビソの樹林帯になり、日蔭になった。ハシゴが数か所ある急登を下って、広河原の白鳳峠入口(1580m)に着いた。登りでこちらのコースを使うのは、急登の登りが長く、脚力が必要になることが予想できた。ここからは、林道を歩いて、広河原インフォメーションセンターに着いた。14:00 発の山梨交通のバスに乗り、40分程度で、夜叉神峠登山口に着いた(運賃1040円)。金山沢温泉(大人850円)に寄り、2日間の汗を流した。

参加者：4名(静岡西)

天気：晴

地図：鳳凰山・夜叉神峠

コースタイム：薬師岳小屋 551…薬師岳 602…観音岳 639-51…アカヌケ沢ノ頭 811-31…高嶺 918-40…白鳳峠 1030-55…白鳳峠入口 1310…広河原インフォメーションセンター 1329-1400=夜叉神峠=芦安温泉=安倍川駅前

記録：静岡西支部 Y.K



夜叉神峠から白根三山



オベリスク